



はは歯クラブだより



こんにちは  医療法人
ゆきなり小児・矯正歯科です。

NO.18

今回は、前回お話しした開咬（かいこう）の逆、かみ合わせが深くかんだときに下の歯が見えなくなる過蓋咬合（かがいこうごう）についてお話しします。



左の写真が乳歯列（すべての歯が乳歯）の過蓋咬合です。下の前歯が見えませんか。この状況では何も処置（矯正治療）はしません。しかし、永久歯に生え代わる時にだんだんと

出っ歯（上顎前突）になってしまう場合があります。出っ歯にならずとも乳歯の時と同じような過蓋咬合になったりします。その場合、奥歯のかみ合わせがずれてしまい、矯正治療が必要になります。原因としてはやはり子の顔つきが親に似るように、かみ合わせも遺伝すると考えられます。永久歯に生え代わったら専門の矯正歯科に受診されたほうが良いでしょう。

<日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘>

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「ゆきなり」で検索すると簡単です。

今までの「はは歯クラブだより」をホームページに掲載しています。